



報道機関各位

## 新しい生活様式に対応した糖尿病療養指導ツール 「サイバー糖尿病教室」を公開

2020年9月10日

公益社団法人日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区 理事長 清野裕（せいのおゆたか／関西電力病院 総長）は、新型コロナウイルス感染症拡大による糖尿病療養指導の停滞を防ぐ目的で、医療機関の糖尿病教室等で活用できる教育資材「サイバー糖尿病教室」を制作し、このほどホームページ（以下、HP）で公開しました。

### ■サイバー糖尿病教室とは？

- ・サイバー糖尿病教室は、日本糖尿病協会 HP 上で糖尿病の知識をクイズで学ぶ学習コンテンツです。新しい生活様式に対応し、教育入院などで患者さん同士が距離を保ちながら、糖尿病に関する問題を解いて楽しく学習することができます。
- ・広い場所に距離を取って集まり、スクリーンにコンテンツを投影して実施する方法や、Zoom などの Web 会議システムを利用して医療者と患者さんがオンライン上で参加する方法など、各施設の環境にあわせてフレキシブルに利用できるのが特徴です。
- ・双方向のコミュニケーションが可能ですので、通常の糖尿病教室同様に質疑応答ができ、より深い知識を身につけるのに役立ちます。

### ■サイバー糖尿病教室の使い方

サイバー糖尿病教室は、医療機関で医療者の指導のもとに実施します。

#### （使用例①）

広い部屋で、患者さんに間隔を空けて座ってもらい、スクリーンに投影したサイバー糖尿病教室のクイズを実施する方法です。

1. 医療者はパソコンとプロジェクター、スクリーンを用意します。
2. 患者さんは密にならないように、プロジェクターが見える位置に座ります。
3. 医療者はパソコンから日糖協 HP にアクセスし、「サイバー糖尿病教室」のページをスクリーンに投影します。
4. 各クイズから、医療者が患者さんの関心にあわせて出題します。
5. 参加者の解答がそろったところで「答えをみる」ボタンをクリックし、表示された図表を示しながら解説します。

#### （使用例②）

タブレット端末と Web 会議サービスなどを利用することで、医療者と複数の患者さん

## PRESS RELEASE

が別々の部屋にいても実施できます。

1. 医療者と患者さんの人数分のデジタル端末を用意します。
2. 医療者が Web 会議サービスの管理画面にログインし、開催日時を設定します。
3. 患者さんは、各端末から Web 会議に参加します。
4. 医療者の端末で日糖協 HP 上の「サイバー糖尿病教室」のページにアクセスし、患者さんの端末に画面共有します。
5. 各クイズから、医療者が患者さんの関心にあわせて出題します。
6. 患者さんの解答がそろったところで「答えをみる」ボタンをクリックし、表示された図表を示しながら解説します。



サイバー糖尿病教室

### ■制作の意図

今回のコロナ禍では、糖尿病患者さんが感染を恐れるあまり、受診を控える動きがみられました。また、医療機関においても、感染症予防の観点から従来の集合型の糖尿病教育の実施が困難になり、糖尿病療養指導の停滞という非常事態が発生しました。

日本糖尿病協会は、このような時こそ糖尿病患者さんに治療継続の大切さを訴えるとともに、患者さんに対応する医療者の健康を守る必要があると考え、新しい生活様式に対応した糖尿病教育教材「サイバー糖尿病教室」を制作しました。

理事長の清野裕は、サイバー糖尿病教室の公開にあたり、次のように述べています。

「このような状況下で、糖尿病患者さん同士が集まって学習することが困難になっていることでしょう。でもこんな時こそ、糖尿病の学習を止めてはいけません。糖尿病があっても、様々な困難に打ち勝ち、健康で楽しく、充実した人生を送れるよう、みんなで力をあわせて、乗り越えていきましょう。」

### ■公益社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961年（昭和36年）に結成されました。現在の会員数は、110,000人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心の一般市民で構成されています。47都道府県支部の下に約1,600の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の抑制を目指しています。

(URL : [www.nittokyo.or.jp](http://www.nittokyo.or.jp) / facebook : [www.facebook.com/nittokyo](https://www.facebook.com/nittokyo))

\*\*\*\*\*

#### ◇本件に関するお問い合わせ◇

公益社団法人日本糖尿病協会 担当：堀田

〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-2-4 8F

TEL : 03-3514-1721 FAX : 03-3514-1725 E-mail : [hotta@nittokyo.or.jp](mailto:hotta@nittokyo.or.jp)